都道府県別診療科ごとの将来必要な医師数の見通し（たたき台）

※　事務局において機械的に計算（暫定版）

都道府県別診療科ごとの将来必要な医師数の見通しの位置づけについて

医療従事者の需給に関する検討会 第28回　医師需給分科会	参考資料5改
平成31年2月18日	

（本推計の位置づけ）

・　本資料で提示する推計については、診療科毎の将来必要な医師数の見通しに係るこれまでの医師需給分科会における議論を踏まえ、研究班等による集計結果等に基づき、一定の仮定・前提※1の下に事務局が機械的に計算したものを、たたき台として議論のために供するものであり、今後の議論等を踏まえ、必要な見直しを行っていくもの。

（留意点）

・　本資料で提示する推計は、実際の診療データに基づき、現状の各診療科の診療実態を反映したエビデンスに基づくものであるが、現状の診療科と疾病等の対応が将来維持されるものと仮定したものであり、総合的な診療の領域※2の役割などについて別途検討を行う必要があることに留意しつつ、幅を持った検討を行う必要があるものである。

・　各診療科医師数と専門医資格保有医師数は異なるものであり、必ずしも、養成数が専攻医養成数を意味しない。

・　各都道府県別の必要医師数の見通しについては、全国の見通しを患者数の比で機械的に按分※3したもの。

※1　計算の仮定・前提は以下の通り。

・　厚生労働科学研究「保健医療介護現場の課題に即したビッグデータ解析を実践するための臨床疫学・統計・医療情報技術を磨く高度人材育成プログラムの開発と検証に関する研究」（研究代表者　東京大学　康永秀生）の研究結果（DPCデータから求めた69診療科×傷病分類（ICD-10）別の患者数）を用いて、厚生労働科学研究「ニーズに基づく専門医の養成に係る研究」（研究代表者　自治医科大学　小池創一）において、基本診療領域×傷病中分類（患者調査）別の患者数を算出した。

・　放射線科、臨床検査、救急科、リハビリテーション科については、全診療科における患者数の変化、麻酔科、病理については、外科における患者数の変化、精神科については、患者調査における「精神及び行動の障害」と必要医師数の変化が比例するものとした。

・　2016年医師数（仕事量）については、平成28年医師届出票における主たる診療科別医師数を基本診療領域に統合（主たる診療科について、内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科(胃腸内科)、腎臓内科、神経内科、糖尿病内科(代謝内科)、血液内科、アレルギー科、リウマチ科、感染症内科、心療内科については内科、外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、気管食道外科、消化器外科(胃腸外科)、肛門外科、小児外科については外科、産婦人科、産科、婦人科については産婦人科、形成外科、美容外科については形成外科として集計）したものを用い、性年齢階級別に第3次中間取りまとめにおけるマクロ供給推計の仕事率を掛け合わせた。

・　2016年における必要医師数については、各診療科別勤務時間（「医師の勤務実態及び働き方の意向等に関する調査」（平成28年度厚生労働科学特別研究「医師の勤務実態及び働き方の意向等に関する調査研究」研究班）結果を基に医政局医事課で作成）及び第3次中間取りまとめにおけるマクロ需要推計の推計値を用いて調整。

・　2016年、2024年、2030年、2036年における必要医師数については、「診療科と疾病等の対応表」に基づき、性年齢階級別の人口推計及び平成26年患者調査に基づく受療率を踏まえ計算。

・　全国の推計値については、第3次中間取りまとめにおけるマクロ需給推計の推計値と整合性をとるために調整。

・　年間養成数の算出にあたっては、診療科別の生残率を用いた。

※2　総合診療、救急、ICU・病棟管理領域等を想定。

※3　全国の性年齢階級別受療率と都道府県の性年齢階級別推計人口を用いて都道府県別診療科ごとの患者数を推計し、平成26年の患者数に基づく都道府県別診療科ごとの施設所在地ベースの患者数と患者住所地ベースの患者数の比が将来も一定であるものとして患者流出入後の患者数を計算した。

※4　都道府県別診療科別の必要医師数はすべて整数としている等のため、合計値が診療科別の全国値とは一致しない場合がある。

内科

※事務局において機械的に計算（暫定版）

※留意点等は別ページを参照

	2016年		2024年	2030年	2036年	必要養成数に係る推計			
	2016年医師数（仕事量）	必要医師数（勤務時間調整後）	必要医師数（勤務時間補正後）	必要医師数（勤務時間補正後）	必要医師数（勤務時間補正後）	維持するための2016年の医師数を年間養成数	達成するための2024年の必要医師数を年間養成数	達成するための2030年の必要医師数を年間養成数	達成するための2036年の必要医師数を年間養成数
北海道	4,875	5,491	5,675	5,717	5,592	103	193	159	137
青森県	886	1,375	1,368	1,340	1,293	20	74	50	39
岩手県	899	1,343	1,327	1,301	1,259	20	68	46	37
宮城県	2,099	2,254	2,366	2,414	2,387	42	72	63	56
秋田県	819	1,169	1,130	1,086	1,037	17	52	35	28
山形県	860	1,222	1,194	1,166	1,128	19	56	39	32
福島県	1,374	1,945	1,953	1,942	1,891	33	97	70	57
茨城県	1,885	2,772	2,894	2,938	2,880	38	151	108	85
栃木県	1,609	1,929	1,991	2,015	1,979	32	75	59	50
群馬県	1,620	1,991	2,054	2,074	2,034	35	84	65	55
埼玉県	4,221	6,126	6,695	6,941	6,885	87	365	267	214
千葉県	4,221	5,619	6,066	6,241	6,162	82	289	216	175
東京都	15,090	12,545	13,377	13,849	13,891	279	87	197	222
神奈川県	6,714	7,813	8,498	8,818	8,790	125	325	264	224
新潟県	1,733	2,419	2,420	2,393	2,328	38	115	82	66
富山県	924	1,104	1,118	1,110	1,079	20	42	33	28
石川県	1,202	1,138	1,174	1,186	1,165	24	21	23	22
福井県	642	797	803	801	782	14	32	24	20
山梨県	651	824	835	835	814	14	34	26	22
長野県	1,666	2,217	2,237	2,233	2,182	36	100	74	61
岐阜県	1,723	1,978	2,015	2,009	1,954	36	69	55	47
静岡県	2,578	3,709	3,846	3,879	3,798	53	195	139	111
愛知県	5,848	6,749	7,233	7,452	7,405	113	268	219	187
三重県	1,509	1,760	1,793	1,794	1,751	34	66	53	45
滋賀県	1,151	1,266	1,342	1,383	1,375	23	44	38	34
京都府	3,123	2,530	2,649	2,678	2,625	61	8	31	37
大阪府	9,071	8,399	8,848	8,941	8,745	178	153	170	163
兵庫県	4,889	5,275	5,545	5,639	5,548	99	173	149	130
奈良県	1,220	1,306	1,352	1,354	1,313	25	40	34	30
和歌山県	1,110	1,023	1,002	977	938	25	13	16	16
鳥取県	641	636	636	632	619	14	13	13	13
島根県	745	753	738	720	698	15	15	14	13
岡山県	2,132	1,945	1,986	1,992	1,951	44	27	34	35
広島県	2,711	2,813	2,915	2,943	2,887	58	81	74	67
山口県	1,242	1,493	1,481	1,449	1,394	29	56	43	36
徳島県	920	827	815	798	772	21	9	13	14
香川県	934	1,008	1,016	1,010	986	20	29	25	23
愛媛県	1,287	1,462	1,461	1,443	1,400	28	48	39	34
高知県	817	813	788	765	734	18	15	15	14
福岡県	5,946	4,905	5,188	5,320	5,277	116	31	75	84
佐賀県	857	842	847	847	830	18	17	17	17
長崎県	1,559	1,447	1,438	1,416	1,372	34	21	25	26
熊本県	1,975	1,853	1,867	1,862	1,824	42	30	35	35
大分県	1,239	1,250	1,257	1,246	1,212	26	28	26	25
宮崎県	927	1,186	1,192	1,181	1,150	20	50	37	31
鹿児島県	1,701	1,720	1,699	1,676	1,632	38	37	36	34
沖縄県	1,133	1,211	1,321	1,396	1,419	21	43	39	35

小児科

※事務局において機械的に計算（暫定版）

※留意点等は別ページを参照

	2016年		2024年	2030年	2036年	必要養成数に係る推計			
	2016年医師数（仕事量）	必要医師数（勤務時間調整後）	必要医師数（勤務時間補正後）	必要医師数（勤務時間補正後）	必要医師数（勤務時間補正後）	維持するための2016年の医師数を年間養成数	達成するための2024年の必要医師数を年間養成数	達成するための2030年の必要医師数を年間養成数	達成するための2036年の必要医師数を年間養成数
北海道	633	767	719	682	640	16	26	20	17
青森県	130	183	165	152	140	4	8	5	4
岩手県	133	177	161	150	140	3	7	5	4
宮城県	281	328	313	299	283	7	10	8	7
秋田県	120	143	126	114	104	3	4	3	2
山形県	138	166	151	140	130	3	5	4	3
福島県	207	278	255	239	223	6	11	8	6
茨城県	280	408	384	367	345	7	19	13	10
栃木県	228	293	278	266	252	5	11	8	7
群馬県	276	302	285	272	257	7	8	7	6
埼玉県	718	997	978	959	920	17	48	34	28
千葉県	634	861	839	819	783	15	39	28	23
東京都	2,296	1,933	1,929	1,928	1,880	49	6	23	27
神奈川県	1,084	1,213	1,189	1,170	1,127	25	37	31	27
新潟県	268	336	311	294	275	7	12	8	7
富山県	156	153	142	135	127	4	2	2	2
石川県	170	165	156	150	143	4	3	3	3
福井県	123	113	105	100	94	3	1	1	1
山梨県	124	121	112	106	99	3	1	2	2
長野県	289	310	288	273	258	7	7	6	5
岐阜県	244	294	275	261	245	6	10	7	6
静岡県	398	582	551	529	501	10	28	19	15
愛知県	904	1,177	1,154	1,135	1,093	20	50	37	30
三重県	202	266	250	238	225	5	11	8	7
滋賀県	223	207	201	197	189	5	3	3	3
京都府	436	386	370	356	337	10	2	4	5
大阪府	1,198	1,302	1,245	1,199	1,138	27	33	27	24
兵庫県	720	836	798	769	729	18	27	21	18
奈良県	157	192	179	169	158	4	6	5	4
和歌山県	133	166	152	142	132	3	6	4	3
鳥取県	124	97	91	87	82	3	-1	0	1
島根県	98	101	93	88	82	3	2	2	2
岡山県	298	279	265	256	243	7	3	4	4
広島県	349	412	394	381	363	9	14	11	10
山口県	172	202	185	174	162	5	6	5	4
徳島県	106	121	111	104	97	3	3	3	2
香川県	150	150	141	135	127	4	3	3	3
愛媛県	183	201	185	174	163	5	5	4	4
高知県	103	117	106	98	91	3	3	2	2
福岡県	807	782	764	747	716	18	13	14	14
佐賀県	122	134	126	121	114	3	3	3	2
長崎県	201	216	198	186	173	5	5	4	4
熊本県	253	304	288	276	262	6	10	8	7
大分県	166	191	179	170	159	4	5	4	4
宮崎県	127	195	182	172	161	3	10	6	5
鹿児島県	185	256	236	222	208	5	11	7	6
沖縄県	237	207	207	207	202	6	2	4	4

皮膚科

※事務局において機械的に計算（暫定版）

※留意点等は別ページを参照

	2016年		2024年	2030年	2036年	必要養成数に係る推計			
	2016年医師数（仕事量）	必要医師数（勤務時間調整後）	必要医師数（勤務時間補正後）	必要医師数（勤務時間補正後）	必要医師数（勤務時間補正後）	2016年の医師数を維持するための年間養成数	2024年の必要医師数を達成するための年間養成数	2030年の必要医師数を達成するための年間養成数	2036年の必要医師数を達成するための年間養成数
北海道	342	355	331	313	292	7	6	6	5
青森県	70	87	78	72	66	2	3	2	2
岩手県	60	84	77	72	66	1	3	2	2
宮城県	134	155	147	141	132	3	4	3	3
秋田県	49	68	60	54	49	1	2	1	1
山形県	69	75	68	63	58	2	1	1	1
福島県	71	125	114	107	99	2	7	4	3
茨城県	149	187	177	168	157	3	7	5	4
栃木県	120	127	120	115	108	3	3	2	2
群馬県	109	139	130	124	116	3	5	4	3
埼玉県	381	453	443	432	411	8	15	12	10
千葉県	314	369	360	350	332	7	12	10	8
東京都	1,516	942	939	934	905	31	-35	-8	1
神奈川県	603	574	562	549	525	13	8	9	9
新潟県	137	152	140	132	123	3	3	3	2
富山県	74	69	64	61	57	2	1	1	1
石川県	106	78	74	71	67	2	-1	0	0
福井県	57	52	49	46	43	1	0	0	0
山梨県	50	55	50	47	44	1	1	1	1
長野県	112	140	130	123	115	3	5	3	3
岐阜県	112	147	136	129	120	3	5	4	3
静岡県	200	239	225	214	201	5	7	5	5
愛知県	504	496	484	473	452	11	9	9	9
三重県	105	117	109	104	97	2	3	2	2
滋賀県	77	93	90	88	84	2	3	2	2
京都府	229	177	169	161	152	5	-2	0	1
大阪府	611	580	553	529	498	14	7	8	8
兵庫県	357	363	345	330	311	8	7	6	6
奈良県	98	87	81	76	70	2	0	1	1
和歌山県	72	69	63	59	54	2	1	1	1
鳥取県	39	39	36	34	32	1	1	1	1
島根県	48	46	43	40	38	1	1	1	1
岡山県	138	128	121	117	110	3	1	2	2
広島県	198	190	182	175	165	5	3	3	3
山口県	82	93	86	80	74	2	3	2	2
徳島県	62	48	44	41	38	1	-1	0	0
香川県	66	65	61	58	54	2	1	1	1
愛媛県	78	97	89	83	77	2	3	3	2
高知県	50	48	44	40	37	1	0	0	1
福岡県	406	342	334	325	309	9	1	4	4
佐賀県	58	54	50	48	45	1	0	1	1
長崎県	108	92	84	79	73	3	0	1	1
熊本県	145	120	113	108	102	3	0	1	1
大分県	69	78	73	69	64	2	2	2	1
宮崎県	65	78	72	68	63	2	2	2	2
鹿児島県	99	112	103	97	90	2	3	2	2
沖縄県	89	97	97	97	94	2	3	2	2

精神科

※事務局において機械的に計算（暫定版）

※留意点等は別ページを参照

	2016年		2024年	2030年	2036年	必要養成数に係る推計			
	2016年医師数（仕事量）	必要医師数（勤務時間調整後）	必要医師数（勤務時間補正後）	必要医師数（勤務時間補正後）	必要医師数（勤務時間補正後）	2016年の医師数を維持するための年間養成数	2024年の必要医師数を達成するための年間養成数	2030年の必要医師数を達成するための年間養成数	2036年の必要医師数を達成するための年間養成数
北海道	726	679	643	619	587	15	6	8	8
青森県	148	172	157	147	136	3	4	3	3
岩手県	126	163	150	141	133	2	5	3	3
宮城県	268	280	271	264	252	5	6	5	4
秋田県	142	136	121	111	103	3	0	1	1
山形県	148	144	131	123	116	3	1	1	1
福島県	202	227	209	198	186	4	5	4	4
茨城県	240	360	346	337	322	5	16	11	9
栃木県	178	254	242	235	224	3	10	7	5
群馬県	228	249	237	230	219	4	5	5	4
埼玉県	628	806	807	807	782	11	31	23	18
千葉県	637	793	784	779	752	11	27	20	16
東京都	2,080	1,585	1,596	1,611	1,577	36	-17	6	13
神奈川県	1,007	1,031	1,031	1,030	999	17	20	19	17
新潟県	211	289	270	257	243	4	11	7	6
富山県	129	137	128	123	117	3	3	2	2
石川県	159	146	140	136	130	3	1	2	2
福井県	93	96	91	87	83	2	1	1	1
山梨県	93	105	98	93	88	2	2	2	2
長野県	224	259	243	234	223	5	7	5	5
岐阜県	173	244	230	222	210	3	10	6	5
静岡県	349	457	436	423	403	6	16	11	9
愛知県	771	895	890	889	863	14	27	21	18
三重県	218	224	212	205	195	4	4	4	3
滋賀県	132	163	160	159	154	2	6	4	3
京都府	360	328	316	309	295	6	2	3	3
大阪府	1,064	1,098	1,066	1,043	997	19	20	18	16
兵庫県	603	644	623	610	584	11	13	11	10
奈良県	168	161	152	146	138	3	1	1	1
和歌山県	101	118	108	102	96	2	3	2	2
鳥取県	94	80	75	73	70	2	0	1	1
島根県	116	92	85	80	76	2	-1	0	0
岡山県	292	233	222	216	207	6	-2	1	2
広島県	372	358	344	337	323	7	4	5	5
山口県	201	176	162	153	145	4	0	1	2
徳島県	129	101	92	87	82	2	-2	0	0
香川県	142	124	117	112	107	3	0	1	1
愛媛県	144	174	161	153	144	3	5	3	3
高知県	120	94	85	80	74	2	-1	0	0
福岡県	870	612	599	592	572	16	-14	-2	2
佐賀県	165	114	107	103	98	3	-4	-1	0
長崎県	216	170	157	148	140	5	-2	0	1
熊本県	329	220	207	199	189	7	-7	-2	0
大分県	176	142	133	127	120	4	-1	1	1
宮崎県	190	146	135	129	122	4	-2	0	1
鹿児島県	260	201	185	175	165	5	-3	0	1
沖縄県	268	158	161	163	161	5	-7	-2	0

外科

※事務局において機械的に計算（暫定版）

※留意点等は別ページを参照

	2016年		2024年	2030年	2036年	必要養成数に係る推計			
	2016年医師数（仕事量）	必要医師数（勤務時間調整後）	必要医師数（勤務時間補正後）	必要医師数（勤務時間補正後）	必要医師数（勤務時間補正後）	維持するための2016年の医師数を年間養成数	達成するための2024年の必要医師数を年間養成数	達成するための2030年の必要医師数を年間養成数	達成するための2036年の必要医師数を年間養成数
北海道	1,165	1,535	1,521	1,492	1,428	37	78	60	51
青森県	265	374	357	341	322	9	19	14	12
岩手県	279	376	360	346	328	9	18	14	12
宮城県	609	641	648	645	623	18	23	21	19
秋田県	226	318	296	278	260	7	15	11	9
山形県	245	332	315	302	286	8	16	12	10
福島県	387	540	523	508	484	12	28	21	17
茨城県	553	761	763	753	722	17	42	31	26
栃木県	437	546	544	537	517	13	26	20	17
群馬県	446	574	571	563	541	14	29	23	20
埼玉県	1,088	1,779	1,850	1,864	1,815	34	123	90	73
千葉県	1,269	1,593	1,644	1,647	1,598	39	83	66	56
東京都	3,501	3,747	3,882	3,953	3,909	102	146	134	123
神奈川県	1,538	2,283	2,372	2,398	2,348	45	142	106	88
新潟県	375	667	646	626	597	12	44	30	24
富山県	230	307	300	291	278	7	15	12	10
石川県	290	320	319	315	303	9	12	11	10
福井県	198	223	218	213	204	6	9	8	7
山梨県	191	234	229	223	213	6	11	9	7
長野県	477	607	594	580	557	15	29	23	19
岐阜県	375	559	549	534	510	12	32	23	19
静岡県	781	1,030	1,028	1,012	973	24	52	40	34
愛知県	1,442	1,979	2,039	2,053	2,005	45	114	88	75
三重県	376	490	482	471	452	12	24	19	16
滋賀県	298	361	370	372	363	9	18	15	13
京都府	896	713	717	707	681	27	6	14	16
大阪府	2,192	2,425	2,444	2,410	2,318	67	97	83	74
兵庫県	1,328	1,497	1,509	1,496	1,443	43	64	55	49
奈良県	279	366	362	352	335	9	18	14	12
和歌山県	228	280	266	254	240	7	12	9	8
鳥取県	167	171	166	162	156	5	5	5	5
島根県	147	202	193	186	177	5	10	8	6
岡山県	572	543	537	529	509	19	15	15	15
広島県	813	786	787	778	750	27	24	24	23
山口県	385	403	387	371	350	13	13	12	11
徳島県	234	231	221	212	201	8	6	6	6
香川県	258	283	277	270	258	9	11	10	9
愛媛県	387	403	390	377	358	13	13	12	11
高知県	209	218	206	195	184	7	7	6	6
福岡県	1,527	1,413	1,444	1,449	1,410	48	38	42	41
佐賀県	214	234	229	224	215	7	9	8	7
長崎県	439	402	387	373	354	15	9	10	10
熊本県	449	512	503	493	474	15	21	18	16
大分県	315	339	330	320	306	10	12	11	10
宮崎県	289	317	309	300	286	10	12	10	9
鹿児島県	417	468	450	436	415	14	18	15	14
沖縄県	297	361	381	394	392	9	19	16	14

整形外

※事務局において機械的に計算（暫定版）

※留意点等は別ページを参照

	2016年		2024年	2030年	2036年	必要養成数に係る推計			
	2016年医師数（仕事量）	必要医師数（勤務時間調整後）	必要医師数（勤務時間補正後）	必要医師数（勤務時間補正後）	必要医師数（勤務時間補正後）	維持するための2016年の医師数を年間養成数	達成するための2024年の必要医師数を年間養成数	達成するための2030年の必要医師数を年間養成数	達成するための2036年の必要医師数を年間養成数
北海道	941	1,047	1,094	1,105	1,067	22	39	33	28
青森県	198	268	268	264	253	5	13	9	8
岩手県	158	256	253	249	239	4	15	10	8
宮城県	342	416	439	450	440	8	19	16	13
秋田県	175	225	218	211	200	4	9	6	5
山形県	210	231	226	222	213	5	7	6	5
福島県	273	374	378	378	366	7	19	14	11
茨城県	398	511	541	551	534	9	25	19	16
栃木県	312	364	380	385	374	7	15	12	10
群馬県	339	370	386	390	378	8	13	11	10
埼玉県	836	1,186	1,312	1,351	1,323	19	73	54	43
千葉県	912	1,074	1,173	1,202	1,172	20	50	39	33
東京都	2,470	2,366	2,531	2,608	2,595	52	59	61	58
神奈川県	1,408	1,505	1,651	1,705	1,681	30	58	50	44
新潟県	337	452	454	451	434	8	21	16	13
富山県	196	222	226	224	215	5	8	6	5
石川県	231	218	227	229	222	5	4	5	4
福井県	146	151	153	153	148	3	4	4	4
山梨県	160	163	167	167	162	4	4	4	4
長野県	356	418	425	424	410	8	16	13	11
岐阜県	295	379	390	389	374	7	17	13	11
静岡県	565	688	720	725	702	13	30	23	19
愛知県	1,072	1,259	1,363	1,399	1,374	23	56	45	38
三重県	304	321	330	329	318	7	10	9	8
滋賀県	224	238	256	264	260	5	8	7	7
京都府	553	480	509	512	495	12	7	9	9
大阪府	1,717	1,584	1,684	1,689	1,632	38	35	36	34
兵庫県	1,046	1,019	1,083	1,098	1,068	24	28	27	25
奈良県	272	257	270	269	258	6	6	6	6
和歌山県	209	195	193	188	178	5	3	3	3
鳥取県	125	120	121	120	116	3	3	3	3
島根県	129	145	142	139	133	3	4	4	3
岡山県	367	369	380	380	368	8	10	9	8
広島県	534	530	555	558	541	13	15	15	13
山口県	251	285	285	278	264	6	10	8	7
徳島県	159	159	157	155	148	4	4	4	4
香川県	228	197	201	200	193	6	3	4	4
愛媛県	278	280	282	279	268	7	7	7	6
高知県	186	153	149	145	137	5	0	2	2
福岡県	1,220	908	970	996	977	26	-2	11	14
佐賀県	195	165	167	168	163	4	1	3	3
長崎県	306	270	270	268	257	7	3	5	5
熊本県	387	350	355	356	345	10	6	7	7
大分県	239	246	249	247	237	6	7	6	5
宮崎県	235	224	227	227	219	6	5	5	5
鹿児島県	309	326	323	322	311	8	9	9	8
沖縄県	228	219	240	257	260	5	6	7	7

産婦人

※事務局において機械的に計算（暫定版）

※留意点等は別ページを参照

	2016年		2024年	2030年	2036年	必要養成数に係る推計			
	2016年医師数（仕事量）	必要医師数（勤務時間調整後）	必要医師数（勤務時間補正後）	必要医師数（勤務時間補正後）	必要医師数（勤務時間補正後）	2016年の医師数を維持するための年間養成数	2024年の必要医師数を達成するための年間養成数	2030年の必要医師数を達成するための年間養成数	2036年の必要医師数を達成するための年間養成数
北海道	474	633	564	522	482	11	21	14	11
青森県	99	149	128	115	103	2	6	3	3
岩手県	106	143	125	114	104	3	5	3	2
宮城県	229	279	253	235	217	5	8	6	5
秋田県	108	115	97	86	77	2	1	1	1
山形県	103	120	105	96	87	2	3	2	2
福島県	142	217	191	175	160	4	9	6	5
茨城県	239	313	284	265	246	6	11	7	6
栃木県	200	239	216	203	189	4	6	5	4
群馬県	180	228	207	195	182	4	7	5	4
埼玉県	506	751	707	680	645	12	34	23	19
千葉県	508	687	641	614	582	12	26	19	15
東京都	1,949	1,793	1,729	1,701	1,641	38	13	22	23
神奈川県	866	1,055	998	966	921	18	33	25	21
新潟県	174	274	245	226	208	5	12	8	6
富山県	103	127	114	107	99	2	3	3	2
石川県	113	133	122	116	109	3	4	3	3
福井県	80	89	81	76	71	2	2	2	1
山梨県	91	93	82	76	70	2	1	1	1
長野県	174	227	204	192	179	4	7	5	4
岐阜県	178	229	205	192	178	5	8	5	5
静岡県	333	411	372	351	328	7	12	9	7
愛知県	720	869	819	793	755	15	27	20	17
三重県	167	204	184	173	161	4	6	5	4
滋賀県	131	159	148	143	136	3	5	4	3
京都府	280	335	307	290	271	6	9	7	6
大阪府	1,046	1,069	988	939	881	23	16	16	15
兵庫県	537	663	603	570	534	13	20	15	12
奈良県	133	147	132	122	112	3	3	2	2
和歌山県	103	114	100	92	84	3	2	2	2
鳥取県	67	67	61	57	53	1	1	1	1
島根県	66	77	68	63	59	2	2	1	1
岡山県	211	211	196	186	175	5	3	3	3
広島県	251	323	298	284	268	6	11	8	7
山口県	125	159	140	129	119	3	5	3	3
徳島県	81	87	77	71	65	2	1	1	1
香川県	93	112	101	95	89	2	3	2	2
愛媛県	125	159	140	128	118	3	5	3	3
高知県	61	83	72	66	60	2	3	2	1
福岡県	553	609	570	546	518	12	14	12	11
佐賀県	74	85	77	72	67	2	2	1	1
長崎県	155	156	137	125	115	4	2	2	2
熊本県	161	207	187	176	165	4	7	5	4
大分県	105	134	119	111	103	2	4	3	2
宮崎県	107	125	110	102	94	3	3	2	2
鹿児島県	162	182	160	147	135	4	4	3	3
沖縄県	162	167	160	157	151	3	3	3	3

眼科

※事務局において機械的に計算（暫定版）

※留意点等は別ページを参照

	2016年		2024年	2030年	2036年	必要養成数に係る推計			
	2016年医師数（仕事量）	必要医師数（勤務時間調整後）	必要医師数（勤務時間補正後）	必要医師数（勤務時間補正後）	必要医師数（勤務時間補正後）	2016年の医師数を維持するための年間養成数	2024年の必要医師数を達成するための年間養成数	2030年の必要医師数を達成するための年間養成数	2036年の必要医師数を達成するための年間養成数
北海道	477	538	545	539	512	10	18	14	12
青森県	79	134	131	127	119	2	8	5	4
岩手県	104	135	131	127	121	2	5	4	3
宮城県	206	222	230	232	223	4	7	6	5
秋田県	86	112	107	102	94	2	4	3	2
山形県	92	115	111	108	102	2	4	3	2
福島県	145	190	188	186	177	3	8	6	5
茨城県	237	278	286	285	272	5	10	8	7
栃木県	156	189	193	193	185	3	8	6	5
群馬県	170	194	197	196	187	4	7	5	4
埼玉県	569	646	687	693	672	12	25	20	17
千葉県	490	497	522	523	504	10	13	12	11
東京都	1,894	1,284	1,345	1,377	1,365	38	-23	4	13
神奈川県	821	775	820	832	813	16	16	17	16
新潟県	171	232	229	224	213	4	10	7	6
富山県	112	108	107	105	99	3	2	2	2
石川県	120	110	113	111	106	3	2	2	2
福井県	78	77	77	76	72	1	1	1	1
山梨県	88	83	83	82	79	2	1	1	1
長野県	174	211	210	206	197	4	8	6	5
岐阜県	204	193	193	189	180	4	3	3	3
静岡県	300	369	376	371	355	7	15	11	9
愛知県	738	657	689	696	677	16	10	13	13
三重県	168	177	178	175	167	4	5	4	4
滋賀県	132	109	114	116	113	3	1	2	2
京都府	317	267	273	269	257	7	2	3	4
大阪府	1,090	835	855	843	808	24	-3	7	10
兵庫県	648	526	541	538	517	14	2	7	8
奈良県	141	118	120	118	111	3	1	2	2
和歌山県	108	96	93	89	83	2	1	1	1
鳥取県	62	71	70	69	66	1	2	2	2
島根県	65	66	64	62	59	2	1	1	1
岡山県	204	195	196	193	185	5	4	4	4
広島県	282	278	283	280	267	6	6	6	6
山口県	133	152	148	142	133	3	5	3	3
徳島県	84	78	76	74	69	2	1	1	1
香川県	105	98	97	96	91	2	2	2	2
愛媛県	156	141	139	136	128	3	1	2	2
高知県	78	77	74	71	66	2	1	1	1
福岡県	555	490	510	516	499	12	7	9	9
佐賀県	80	81	81	80	77	2	2	2	2
長崎県	142	139	137	134	126	3	3	3	2
熊本県	187	177	177	175	168	4	3	3	3
大分県	101	125	124	121	115	2	5	4	3
宮崎県	111	132	131	128	121	3	5	4	3
鹿児島県	147	157	154	152	145	3	4	4	3
沖縄県	118	121	130	138	138	3	4	4	3

耳鼻咽

※事務局において機械的に計算（暫定版）

※留意点等は別ページを参照

	2016年		2024年	2030年	2036年	必要養成数に係る推計			
	2016年医師数（仕事量）	必要医師数（勤務時間調整後）	必要医師数（勤務時間補正後）	必要医師数（勤務時間補正後）	必要医師数（勤務時間補正後）	2016年の医師数を維持するための年間養成数	2024年の必要医師数を達成するための年間養成数	2030年の必要医師数を達成するための年間養成数	2036年の必要医師数を達成するための年間養成数
北海道	373	376	354	337	317	9	7	6	6
青森県	69	90	82	76	70	2	3	2	2
岩手県	59	86	79	74	69	2	4	3	2
宮城県	159	160	154	148	140	4	3	3	3
秋田県	64	74	66	61	55	2	2	1	1
山形県	80	80	73	68	64	2	1	1	1
福島県	120	134	124	117	109	3	3	3	2
茨城県	132	193	183	175	164	3	9	6	5
栃木県	129	143	136	131	124	3	4	3	3
群馬県	105	139	132	127	120	3	6	4	4
埼玉県	373	480	473	464	446	9	20	15	13
千葉県	352	422	413	403	386	8	15	12	10
東京都	1,306	938	941	943	922	29	-12	4	10
神奈川県	611	597	588	579	559	14	11	11	11
新潟県	132	163	152	144	135	3	6	4	3
富山県	81	76	71	67	63	2	1	1	1
石川県	96	80	76	74	70	2	0	1	1
福井県	77	55	51	49	46	2	-1	0	0
山梨県	66	58	54	51	48	2	0	1	1
長野県	119	149	140	133	125	3	5	4	3
岐阜県	145	144	135	129	121	4	3	3	2
静岡県	235	268	255	245	232	5	8	6	5
愛知県	544	550	541	532	513	13	12	12	11
三重県	113	128	120	115	109	3	4	3	3
滋賀県	100	97	95	93	89	2	2	2	2
京都府	266	183	176	169	160	6	-4	0	1
大阪府	765	632	606	584	555	19	1	6	8
兵庫県	407	398	382	368	349	10	7	7	7
奈良県	112	96	90	86	80	3	0	1	1
和歌山県	80	77	70	66	61	2	1	1	1
鳥取県	47	45	42	40	38	1	1	1	1
島根県	46	49	45	43	40	1	1	1	1
岡山県	162	137	131	126	120	4	0	2	2
広島県	223	202	195	189	180	6	3	3	4
山口県	99	99	92	86	80	2	2	2	1
徳島県	67	57	52	49	46	2	0	1	1
香川県	86	72	68	65	61	2	0	1	1
愛媛県	125	98	91	86	80	3	-1	0	1
高知県	59	55	50	46	43	1	0	1	1
福岡県	385	374	367	360	345	9	7	7	7
佐賀県	66	65	61	59	56	2	1	1	1
長崎県	105	105	97	92	85	3	2	2	2
熊本県	112	140	133	128	122	3	5	4	3
大分県	63	91	86	81	76	2	4	3	2
宮崎県	70	88	83	78	74	2	3	2	2
鹿児島県	102	123	114	108	101	3	4	3	3
沖縄県	88	101	102	102	100	2	4	3	3

泌尿器

※事務局において機械的に計算（暫定版）

※留意点等は別ページを参照

	2016年		2024年	2030年	2036年	必要養成数に係る推計			
	2016年医師数（仕事量）	必要医師数（勤務時間調整後）	必要医師数（勤務時間補正後）	必要医師数（勤務時間補正後）	必要医師数（勤務時間補正後）	2016年の医師数を維持するための年間養成数	2024年の必要医師数を達成するための年間養成数	2030年の必要医師数を達成するための年間養成数	2036年の必要医師数を達成するための年間養成数
北海道	341	366	374	374	362	10	14	12	11
青森県	97	90	89	87	83	3	2	2	2
岩手県	83	89	88	86	83	2	3	3	2
宮城県	125	151	158	161	158	4	7	6	5
秋田県	81	78	75	72	68	2	1	1	1
山形県	83	94	93	92	88	2	3	3	2
福島県	103	134	134	134	129	3	7	5	4
茨城県	127	182	189	190	183	3	11	8	6
栃木県	86	130	134	135	131	2	8	6	5
群馬県	117	140	143	144	139	3	6	5	5
埼玉県	290	399	429	438	430	8	24	18	15
千葉県	293	375	399	406	396	8	20	15	13
東京都	815	938	987	1,016	1,013	20	40	34	31
神奈川県	455	520	559	575	568	11	23	20	17
新潟県	99	161	161	159	152	3	10	7	6
富山県	53	75	76	74	72	1	4	3	2
石川県	76	78	80	81	78	2	3	2	2
福井県	53	52	53	53	51	1	1	1	1
山梨県	51	51	52	52	50	1	1	1	1
長野県	103	152	153	152	147	3	9	6	5
岐阜県	94	137	139	137	132	3	8	6	5
静岡県	206	251	258	258	250	6	12	9	8
愛知県	343	472	500	510	502	9	27	20	17
三重県	91	111	112	112	108	3	5	4	4
滋賀県	85	83	88	90	88	2	2	2	2
京都府	208	178	183	183	177	5	2	3	3
大阪府	649	579	598	596	577	17	11	13	13
兵庫県	321	352	366	368	358	9	14	12	11
奈良県	100	89	91	90	86	3	2	2	2
和歌山県	60	66	64	62	59	2	2	2	2
鳥取県	41	41	41	41	40	1	1	1	1
島根県	48	48	47	46	44	1	1	1	1
岡山県	112	130	132	131	127	3	5	4	4
広島県	143	190	196	196	189	4	10	8	6
山口県	107	99	98	95	90	3	2	2	2
徳島県	62	54	54	52	50	2	1	1	1
香川県	89	69	69	68	66	2	0	1	1
愛媛県	117	96	95	94	90	3	1	2	2
高知県	61	54	52	51	48	2	1	1	1
福岡県	327	337	355	361	354	9	12	11	10
佐賀県	55	53	53	53	52	2	1	1	1
長崎県	90	94	94	92	88	3	3	3	3
熊本県	142	123	124	124	120	4	2	3	3
大分県	87	83	83	82	79	2	2	2	2
宮崎県	67	75	75	74	71	2	3	2	2
鹿児島県	121	114	113	112	108	3	2	3	3
沖縄県	67	85	92	98	99	2	5	4	4

脳神経

※事務局において機械的に計算（暫定版）

※留意点等は別ページを参照

	2016年		2024年	2030年	2036年	必要養成数に係る推計			
	2016年医師数（仕事量）	必要医師数（勤務時間調整後）	必要医師数（勤務時間補正後）	必要医師数（勤務時間補正後）	必要医師数（勤務時間補正後）	2016年の医師数を維持するための年間養成数	2024年の必要医師数を達成するための年間養成数	2030年の必要医師数を達成するための年間養成数	2036年の必要医師数を達成するための年間養成数
北海道	413	412	446	463	465	10	14	14	13
青森県	52	103	107	108	107	1	8	5	4
岩手県	83	103	105	105	104	2	5	4	3
宮城県	105	167	182	190	193	3	11	9	7
秋田県	74	92	93	91	90	2	4	3	2
山形県	63	94	94	93	93	2	5	4	3
福島県	98	146	151	154	154	2	8	6	5
茨城県	164	215	235	246	248	4	12	10	8
栃木県	89	140	150	156	157	2	9	7	5
群馬県	97	152	163	169	170	3	10	7	6
埼玉県	284	452	521	558	566	7	34	26	21
千葉県	299	417	474	502	506	7	27	21	18
東京都	941	858	946	995	1,015	21	22	25	25
神奈川県	462	577	659	703	715	11	33	27	23
新潟県	131	183	189	191	191	3	10	8	6
富山県	69	86	91	92	92	2	4	3	3
石川県	79	86	92	95	96	2	4	3	3
福井県	54	60	63	64	64	1	2	2	2
山梨県	60	69	73	74	75	2	3	3	2
長野県	124	173	180	184	183	3	9	7	6
岐阜県	109	145	154	157	156	3	8	6	5
静岡県	209	281	304	314	315	5	16	12	11
愛知県	385	479	538	569	577	8	26	21	18
三重県	98	131	138	142	141	2	7	5	4
滋賀県	74	89	98	104	106	2	4	4	3
京都府	172	182	200	208	208	4	7	7	6
大阪府	607	603	668	694	692	14	21	20	19
兵庫県	332	393	432	452	455	8	19	16	14
奈良県	86	93	101	104	103	2	4	3	3
和歌山県	77	77	78	78	76	2	2	2	2
鳥取県	31	49	51	51	51	1	3	2	2
島根県	38	57	58	57	57	1	3	2	2
岡山県	155	145	153	156	157	4	4	4	4
広島県	198	208	224	231	232	5	8	7	7
山口県	113	116	119	120	118	3	4	3	3
徳島県	65	64	65	65	65	2	2	2	2
香川県	81	76	80	81	81	2	2	2	2
愛媛県	105	111	114	116	115	3	4	4	3
高知県	72	62	62	62	61	2	1	1	1
福岡県	368	359	395	416	423	9	12	12	11
佐賀県	66	62	65	66	66	2	2	2	2
長崎県	87	109	112	113	112	2	5	4	3
熊本県	101	139	144	147	147	3	8	6	5
大分県	82	94	98	100	99	2	4	3	3
宮崎県	69	89	92	94	94	2	4	3	3
鹿児島県	120	135	137	138	138	3	5	4	4
沖縄県	72	85	96	103	108	2	4	4	4

放射線

※事務局において機械的に計算（暫定版）

※留意点等は別ページを参照

	2016年		2024年	2030年	2036年	必要養成数に係る推計			
	2016年医師数（仕事量）	必要医師数（勤務時間調整後）	必要医師数（勤務時間補正後）	必要医師数（勤務時間補正後）	必要医師数（勤務時間補正後）	2016年の医師数を維持するための年間養成数	2024年の必要医師数を達成するための年間養成数	2030年の必要医師数を達成するための年間養成数	2036年の必要医師数を達成するための年間養成数
北海道	211	311	311	307	296	5	16	11	9
青森県	34	77	74	71	68	1	5	3	2
岩手県	45	75	72	70	66	1	4	3	2
宮城県	127	129	131	131	127	3	3	3	3
秋田県	30	64	60	57	54	1	4	3	2
山形県	58	68	65	63	60	1	2	2	1
福島県	74	110	107	105	101	2	5	4	3
茨城県	86	158	160	159	154	2	10	7	5
栃木県	80	111	111	111	107	2	5	4	3
群馬県	108	114	114	113	109	2	3	2	2
埼玉県	188	365	384	390	381	5	26	18	14
千葉県	207	326	340	343	334	5	19	14	11
東京都	991	738	767	784	778	21	-4	7	10
神奈川県	402	460	483	491	483	9	18	15	13
新潟県	95	136	132	129	124	2	6	4	4
富山県	61	63	62	61	58	2	2	2	1
石川県	98	65	65	65	63	2	-2	0	0
福井県	66	45	44	43	42	1	-1	0	0
山梨県	43	48	47	46	44	1	1	1	1
長野県	86	124	122	120	116	2	6	4	3
岐阜県	69	114	112	110	106	1	6	4	3
静岡県	130	212	213	211	204	3	12	8	6
愛知県	353	402	417	422	414	7	14	12	10
三重県	98	100	99	98	94	2	2	2	2
滋賀県	88	74	76	77	76	2	1	1	1
京都府	250	147	149	148	143	5	-6	-2	0
大阪府	609	489	497	494	477	14	2	7	8
兵庫県	296	308	313	312	303	7	9	8	7
奈良県	104	75	75	73	70	2	-1	0	1
和歌山県	56	59	56	54	51	1	1	1	1
鳥取県	43	36	35	35	33	1	0	0	0
島根県	48	42	40	39	37	1	0	1	1
岡山県	155	110	110	109	105	3	-2	0	1
広島県	154	161	162	161	156	4	5	4	4
山口県	94	83	81	78	74	2	1	1	1
徳島県	64	47	45	43	41	2	-1	0	0
香川県	70	58	57	56	54	2	0	1	1
愛媛県	123	82	80	78	74	3	-2	0	0
高知県	49	45	43	41	39	1	1	1	1
福岡県	367	285	293	296	289	9	0	4	5
佐賀県	57	49	48	47	46	1	0	1	1
長崎県	96	82	79	77	73	2	1	1	1
熊本県	131	108	106	105	101	3	0	1	1
大分県	83	71	69	68	65	2	0	1	1
宮崎県	77	68	67	65	62	2	1	1	1
鹿児島県	96	97	94	91	88	2	2	2	2
沖縄県	83	73	77	80	80	2	1	1	2

麻酔科

※事務局において機械的に計算（暫定版）

※留意点等は別ページを参照

	2016年		2024年	2030年	2036年	必要養成数に係る推計			
	2016年医師数（仕事量）	必要医師数（勤務時間調整後）	必要医師数（勤務時間補正後）	必要医師数（勤務時間補正後）	必要医師数（勤務時間補正後）	2016年の医師数を維持するための年間養成数	2024年の必要医師数を達成するための年間養成数	2030年の必要医師数を達成するための年間養成数	2036年の必要医師数を達成するための年間養成数
北海道	547	445	441	433	414	14	2	6	7
青森県	75	108	104	99	93	2	5	4	3
岩手県	63	109	104	100	95	2	6	4	3
宮城県	165	186	188	187	181	4	7	6	5
秋田県	56	92	86	81	75	2	5	3	3
山形県	60	96	91	88	83	1	5	3	3
福島県	106	157	152	147	140	3	8	6	5
茨城県	148	221	221	218	209	4	12	9	7
栃木県	147	158	158	156	150	4	5	4	4
群馬県	156	166	166	163	157	4	5	5	4
埼玉県	367	516	537	540	526	9	28	21	17
千葉県	345	462	477	478	464	9	24	18	15
東京都	1,327	1,087	1,126	1,147	1,134	30	7	18	20
神奈川県	643	662	688	696	681	15	20	19	17
新潟県	105	193	187	182	173	3	12	8	6
富山県	90	89	87	85	81	2	2	2	2
石川県	92	93	93	91	88	3	3	2	2
福井県	53	65	63	62	59	1	2	2	2
山梨県	58	68	66	65	62	1	2	2	2
長野県	156	176	172	168	161	4	6	5	4
岐阜県	91	162	159	155	148	2	10	7	5
静岡県	212	299	298	294	282	5	15	11	9
愛知県	479	574	591	595	582	10	23	18	16
三重県	70	142	140	137	131	2	10	6	5
滋賀県	96	105	107	108	105	2	4	3	3
京都府	245	207	208	205	197	6	2	3	3
大阪府	756	703	709	699	672	18	13	14	14
兵庫県	440	434	438	434	419	11	10	10	9
奈良県	90	106	105	102	97	2	4	3	3
和歌山県	69	81	77	74	70	2	3	2	2
鳥取県	48	50	48	47	45	1	1	1	1
島根県	75	59	56	54	51	2	0	0	1
岡山県	202	157	156	153	148	5	0	2	2
広島県	221	228	228	226	217	6	7	6	6
山口県	99	117	112	107	102	3	4	3	3
徳島県	61	67	64	61	58	2	2	2	1
香川県	93	82	80	78	75	2	1	1	1
愛媛県	91	117	113	109	104	3	5	4	3
高知県	66	63	60	57	53	2	1	1	1
福岡県	458	410	419	420	409	11	7	9	9
佐賀県	72	68	66	65	62	2	1	1	1
長崎県	104	117	112	108	103	3	4	3	2
熊本県	153	149	146	143	137	4	3	3	3
大分県	100	98	96	93	89	3	2	2	2
宮崎県	84	92	90	87	83	2	3	2	2
鹿児島県	134	136	131	126	121	4	3	3	3
沖縄県	126	105	111	114	114	3	1	2	2

病理診断

※事務局において機械的に計算（暫定版）

※留意点等は別ページを参照

	2016年		2024年	2030年	2036年	必要養成数に係る推計			
	2016年医師数（仕事量）	必要医師数（勤務時間調整後）	必要医師数（勤務時間補正後）	必要医師数（勤務時間補正後）	必要医師数（勤務時間補正後）	2016年の医師数を維持するための年間養成数	2024年の必要医師数を達成するための年間養成数	2030年の必要医師数を達成するための年間養成数	2036年の必要医師数を達成するための年間養成数
北海道	86	96	95	94	90	2	3	3	2
青森県	10	23	22	21	20	0	2	1	1
岩手県	11	24	23	22	21	0	2	1	1
宮城県	32	40	41	40	39	1	2	1	1
秋田県	13	20	19	17	16	0	1	1	1
山形県	16	21	20	19	18	0	1	1	1
福島県	17	34	33	32	30	1	2	2	1
茨城県	34	48	48	47	45	1	2	2	1
栃木県	29	34	34	34	32	1	1	1	1
群馬県	30	36	36	35	34	1	1	1	1
埼玉県	66	112	116	117	114	2	7	5	4
千葉県	62	100	103	103	100	2	6	4	4
東京都	319	235	243	248	245	8	-1	3	4
神奈川県	124	143	149	150	147	3	6	5	4
新潟県	33	42	41	39	37	1	2	1	1
富山県	16	19	19	18	17	0	1	1	0
石川県	21	20	20	20	19	1	0	0	0
福井県	9	14	14	13	13	0	1	1	0
山梨県	13	15	14	14	13	0	0	0	0
長野県	28	38	37	36	35	1	2	1	1
岐阜県	28	35	34	34	32	1	1	1	1
静岡県	51	65	64	63	61	1	3	2	2
愛知県	108	124	128	129	126	3	5	4	4
三重県	19	31	30	30	28	0	2	1	1
滋賀県	28	23	23	23	23	1	0	0	1
京都府	52	45	45	44	43	1	0	1	1
大阪府	136	152	153	151	145	4	5	4	4
兵庫県	81	94	95	94	90	2	3	3	2
奈良県	23	23	23	22	21	1	1	1	1
和歌山県	12	18	17	16	15	0	1	1	0
鳥取県	11	11	10	10	10	0	0	0	0
島根県	11	13	12	12	11	0	0	0	0
岡山県	40	34	34	33	32	1	0	0	1
広島県	31	49	49	49	47	1	3	2	1
山口県	9	25	24	23	22	0	2	1	1
徳島県	8	14	14	13	13	0	1	1	0
香川県	21	18	17	17	16	1	0	0	0
愛媛県	20	25	24	24	22	1	1	1	1
高知県	9	14	13	12	12	0	1	0	0
福岡県	82	89	91	91	88	2	3	3	2
佐賀県	17	15	14	14	13	0	0	0	0
長崎県	20	25	24	23	22	1	1	1	1
熊本県	18	32	32	31	30	1	2	1	1
大分県	20	21	21	20	19	0	1	0	0
宮崎県	14	20	19	19	18	0	1	1	1
鹿児島県	24	29	28	27	26	1	1	1	1
沖縄県	22	23	24	25	25	1	1	1	1

臨床検

※事務局において機械的に計算（暫定版）

※留意点等は別ページを参照

	2016年		2024年	2030年	2036年	必要養成数に係る推計			
	2016年医師数（仕事量）	必要医師数（勤務時間調整後）	必要医師数（勤務時間補正後）	必要医師数（勤務時間補正後）	必要医師数（勤務時間補正後）	2016年の医師数を維持するための年間養成数	2024年の必要医師数を達成するための年間養成数	2030年の必要医師数を達成するための年間養成数	2036年の必要医師数を達成するための年間養成数
北海道	17	28	28	28	26	1	2	2	1
青森県	8	7	7	6	6	0	0	0	0
岩手県	6	7	6	6	6	0	0	0	0
宮城県	12	12	12	12	11	0	0	0	0
秋田県	8	6	5	5	5	0	0	0	0
山形県	3	6	6	6	5	0	1	0	0
福島県	6	10	10	9	9	0	1	1	0
茨城県	7	14	14	14	14	0	1	1	1
栃木県	20	10	10	10	10	1	0	0	0
群馬県	12	10	10	10	10	0	0	0	0
埼玉県	17	33	34	35	34	1	3	2	2
千葉県	22	29	30	31	30	1	2	2	1
東京都	102	66	69	70	70	4	0	1	2
神奈川県	32	41	43	44	43	1	3	2	2
新潟県	10	12	12	12	11	0	1	1	1
富山県	10	6	6	5	5	0	0	0	0
石川県	4	6	6	6	6	0	0	0	0
福井県	4	4	4	4	4	0	0	0	0
山梨県	3	4	4	4	4	0	0	0	0
長野県	12	11	11	11	10	0	0	0	0
岐阜県	8	10	10	10	9	0	1	0	0
静岡県	13	19	19	19	18	0	1	1	1
愛知県	26	36	37	38	37	1	2	2	2
三重県	3	9	9	9	8	0	1	1	0
滋賀県	4	7	7	7	7	0	1	0	0
京都府	12	13	13	13	13	0	1	1	1
大阪府	40	44	45	44	43	2	2	2	2
兵庫県	13	28	28	28	27	1	2	2	1
奈良県	5	7	7	7	6	0	0	0	0
和歌山県	6	5	5	5	5	0	0	0	0
鳥取県	2	3	3	3	3	0	0	0	0
島根県	4	4	4	3	3	0	0	0	0
岡山県	20	10	10	10	9	1	-1	0	0
広島県	13	14	15	14	14	0	1	1	1
山口県	5	7	7	7	7	0	0	0	0
徳島県	2	4	4	4	4	0	0	0	0
香川県	5	5	5	5	5	0	0	0	0
愛媛県	7	7	7	7	7	0	0	0	0
高知県	5	4	4	4	3	0	0	0	0
福岡県	24	26	26	26	26	1	1	1	1
佐賀県	1	4	4	4	4	0	0	0	0
長崎県	15	7	7	7	7	0	0	0	0
熊本県	5	10	10	9	9	0	1	1	0
大分県	3	6	6	6	6	0	0	0	0
宮崎県	3	6	6	6	6	0	0	0	0
鹿児島県	6	9	8	8	8	0	0	0	0
沖縄県	7	6	7	7	7	0	0	0	0

救急科

※事務局において機械的に計算（暫定版）

※留意点等は別ページを参照

	2016年		2024年	2030年	2036年	必要養成数に係る推計			
	2016年医師数（仕事量）	必要医師数（勤務時間調整後）	必要医師数（勤務時間補正後）	必要医師数（勤務時間補正後）	必要医師数（勤務時間補正後）	2016年の医師数を維持するための年間養成数	2024年の必要医師数を達成するための年間養成数	2030年の必要医師数を達成するための年間養成数	2036年の必要医師数を達成するための年間養成数
北海道	100	187	187	185	178	2	13	9	7
青森県	36	46	45	43	41	1	2	1	1
岩手県	21	45	43	42	40	1	3	2	2
宮城県	63	78	79	79	77	2	3	3	2
秋田県	11	39	36	34	32	0	4	2	2
山形県	20	41	39	38	36	1	3	2	1
福島県	32	66	65	63	61	1	5	3	2
茨城県	56	95	96	96	93	1	6	4	3
栃木県	59	67	67	67	64	2	3	2	2
群馬県	57	69	69	68	66	1	3	2	2
埼玉県	165	219	231	235	229	4	12	9	8
千葉県	191	196	204	206	201	5	6	6	5
東京都	552	444	462	472	468	14	3	8	9
神奈川県	280	277	291	296	291	7	8	8	8
新潟県	38	82	80	78	74	1	6	4	3
富山県	19	38	37	36	35	1	3	2	1
石川県	31	39	39	39	38	1	2	1	1
福井県	44	27	27	26	25	1	-1	0	0
山梨県	21	29	28	28	27	1	1	1	1
長野県	83	75	73	72	70	2	1	2	2
岐阜県	40	68	68	66	64	1	5	3	2
静岡県	73	128	128	127	123	2	8	6	4
愛知県	155	242	251	254	249	4	16	12	9
三重県	24	60	60	59	57	1	5	3	3
滋賀県	43	44	46	46	45	1	1	1	1
京都府	104	88	90	89	86	2	1	1	1
大阪府	341	294	299	297	287	9	4	6	6
兵庫県	158	185	188	188	182	4	8	6	5
奈良県	47	45	45	44	42	1	1	1	1
和歌山県	36	35	34	32	31	1	1	1	1
鳥取県	8	22	21	21	20	0	2	1	1
島根県	18	25	24	23	22	1	1	1	1
岡山県	69	66	66	65	63	2	1	1	1
広島県	65	97	98	97	94	2	6	4	3
山口県	31	50	49	47	45	1	3	2	1
徳島県	19	28	27	26	25	1	2	1	1
香川県	22	35	34	34	32	1	2	2	1
愛媛県	19	49	48	47	45	0	4	2	2
高知県	32	27	26	25	23	1	0	0	0
福岡県	158	172	176	178	174	4	6	6	5
佐賀県	31	29	29	28	27	1	1	1	1
長崎県	38	49	48	46	44	1	2	2	1
熊本県	74	65	64	63	61	2	0	1	1
大分県	21	42	42	41	39	1	3	2	2
宮崎県	29	41	40	39	38	1	2	2	1
鹿児島県	45	59	57	55	53	1	2	2	1
沖縄県	78	44	46	48	48	2	-2	0	0

形成外

※事務局において機械的に計算（暫定版）

※留意点等は別ページを参照

	2016年		2024年	2030年	2036年	必要養成数に係る推計			
	2016年医師数（仕事量）	必要医師数（勤務時間調整後）	必要医師数（勤務時間補正後）	必要医師数（勤務時間補正後）	必要医師数（勤務時間補正後）	2016年の医師数を維持するための年間養成数	2024年の必要医師数を達成するための年間養成数	2030年の必要医師数を達成するための年間養成数	2036年の必要医師数を達成するための年間養成数
北海道	128	152	150	147	141	4	6	5	4
青森県	16	37	35	34	32	0	3	2	1
岩手県	23	37	36	34	32	1	2	2	1
宮城県	64	63	64	64	62	2	2	2	2
秋田県	11	31	29	27	26	0	2	1	1
山形県	16	33	31	30	28	0	2	1	1
福島県	43	53	52	50	48	1	2	2	1
茨城県	46	75	75	74	71	1	5	3	3
栃木県	50	54	54	53	51	1	2	2	1
群馬県	27	57	56	56	53	1	4	3	2
埼玉県	138	176	183	184	179	4	9	7	6
千葉県	146	157	162	163	158	4	6	5	5
東京都	722	370	383	390	386	21	-18	-2	3
神奈川県	243	225	234	237	232	7	6	7	6
新潟県	32	66	64	62	59	1	5	3	2
富山県	22	30	30	29	27	1	2	1	1
石川県	39	32	31	31	30	1	0	1	1
福井県	12	22	22	21	20	0	1	1	1
山梨県	16	23	23	22	21	0	1	1	1
長野県	67	60	59	57	55	2	1	1	1
岐阜県	20	55	54	53	50	1	4	3	2
静岡県	88	102	101	100	96	2	4	3	3
愛知県	108	195	201	203	198	3	14	10	8
三重県	13	48	48	47	45	0	4	3	2
滋賀県	29	36	37	37	36	1	2	1	1
京都府	76	70	71	70	67	2	1	2	2
大阪府	281	239	241	238	229	8	3	5	5
兵庫県	154	148	149	148	143	4	4	4	4
奈良県	26	36	36	35	33	1	2	1	1
和歌山県	13	28	26	25	24	0	2	1	1
鳥取県	6	17	16	16	15	0	1	1	1
島根県	14	20	19	18	17	0	1	1	1
岡山県	70	54	53	52	50	2	0	1	1
広島県	51	78	78	77	74	2	5	3	3
山口県	15	40	38	37	35	0	3	2	2
徳島県	28	23	22	21	20	1	0	0	0
香川県	32	28	27	27	26	1	0	1	1
愛媛県	35	40	38	37	35	1	1	1	1
高知県	26	22	20	19	18	1	0	0	0
福岡県	173	140	143	143	139	5	1	3	3
佐賀県	18	23	23	22	21	0	1	1	1
長崎県	48	40	38	37	35	2	1	1	1
熊本県	26	51	50	49	47	1	4	2	2
大分県	25	33	33	32	30	1	2	1	1
宮崎県	17	31	31	30	28	0	2	1	1
鹿児島県	26	46	44	43	41	1	3	2	2
沖縄県	45	36	38	39	39	1	0	1	1

リハビ

※事務局において機械的に計算（暫定版）

※留意点等は別ページを参照

	2016年		2024年	2030年	2036年	必要養成数に係る推計			
	2016年医師数（仕事量）	必要医師数（勤務時間調整後）	必要医師数（勤務時間補正後）	必要医師数（勤務時間補正後）	必要医師数（勤務時間補正後）	2016年の医師数を維持するための年間養成数	2024年の必要医師数を達成するための年間養成数	2030年の必要医師数を達成するための年間養成数	2036年の必要医師数を達成するための年間養成数
北海道	93	110	110	108	104	2	4	3	3
青森県	9	27	26	25	24	0	2	1	1
岩手県	11	26	25	25	23	0	2	1	1
宮城県	63	45	46	46	45	1	-1	0	0
秋田県	23	23	21	20	19	0	0	0	0
山形県	13	24	23	22	21	0	1	1	1
福島県	11	39	38	37	35	0	3	2	1
茨城県	29	56	56	56	54	1	4	2	2
栃木県	28	39	39	39	38	1	2	1	1
群馬県	36	40	40	40	39	1	1	1	1
埼玉県	82	128	135	137	134	2	8	5	4
千葉県	109	115	120	121	118	2	3	3	3
東京都	332	260	271	276	274	7	0	3	4
神奈川県	143	162	170	173	170	3	6	5	4
新潟県	27	48	47	45	44	1	3	2	1
富山県	18	22	22	21	20	0	1	1	1
石川県	27	23	23	23	22	1	0	0	0
福井県	16	16	16	15	15	0	0	0	0
山梨県	19	17	17	16	16	1	0	0	0
長野県	30	44	43	42	41	1	2	1	1
岐阜県	18	40	40	39	37	0	3	2	1
静岡県	74	75	75	74	72	1	2	1	1
愛知県	121	142	147	149	146	3	6	5	4
三重県	21	35	35	34	33	0	2	1	1
滋賀県	27	26	27	27	27	1	1	1	1
京都府	55	52	52	52	50	1	1	1	1
大阪府	206	172	175	174	168	5	1	3	3
兵庫県	102	108	110	110	107	2	3	3	2
奈良県	36	26	26	26	25	1	0	0	0
和歌山県	33	21	20	19	18	0	-1	0	0
鳥取県	20	13	12	12	12	1	0	0	0
島根県	22	15	14	14	13	1	0	0	0
岡山県	65	39	39	38	37	1	-2	-1	0
広島県	47	57	57	57	55	1	2	2	1
山口県	30	29	28	27	26	1	1	1	1
徳島県	14	16	16	15	15	0	1	1	0
香川県	17	20	20	20	19	0	1	0	0
愛媛県	36	29	28	27	26	1	0	0	0
高知県	18	16	15	14	14	0	0	0	0
福岡県	120	100	103	104	102	3	1	2	2
佐賀県	14	17	17	17	16	0	1	1	0
長崎県	18	29	28	27	26	0	2	1	1
熊本県	37	38	37	37	36	1	1	1	1
大分県	19	25	24	24	23	0	1	1	1
宮崎県	22	24	24	23	22	0	1	1	0
鹿児島県	52	34	33	32	31	1	-1	0	0
沖縄県	35	26	27	28	28	1	0	0	1

参考

診療科と疾病等の対応表について（事務局整理）

○　診療科と疾病等の対応表については、急性期領域における実際の診療データを用いて、専門医制度における基本診療領域と疾病等との対応表を作成した。

（イメージ）

疾患A

・A診療科（50000人）
・B診療科（30000人）
・C診療科（10000人）
・
・

・実際の診療データをもとに、各疾患において、各診療科が診療を行う患者数（シェア）を算出

疾患B　疾患C・・・・・・・・・

A診療科

・疾患A（5%）
・疾患B（4%）
・疾患C（4%）
・疾患D（3%）
・
・

・各診療科において診療を行う疾患のシェアを算出し、重みづけされた診療科と疾病の対応表を作成

B診療科　C診療科・・・・・

各疾病と各診療領域との重み付けされた対応表を作成

※　厚生労働科学研究「保健医療介護現場の課題に即したビッグデータ解析を実践するための臨床疫学・統計・医療情報技術を磨く高度人材育成プログラムの開発と検証に関する研究」（研究代表者　東京大学　康永秀生）の研究結果（DPCデータから求めた69診療科×傷病分類（ICD-10）別の患者数）を用いて、厚生労働科学研究「ニーズに基づく専門医の養成に係る研究」（研究代表者　自治医科大学　小池創一）において、基本診療領域×傷病中分類（患者調査）別の患者数を算出した。

診療科ごとの将来必要な医師数の見通しの推計について（事務局整理）

○　将来必要な医師数の見通しの推計にあたって、まず、各診療科ごとの現在の医師数から、それぞれの診療科における勤務時間を踏まえ、労働時間規制等医師の働き方改革により必要になると考えられる現時点における必要医師数を算出した。

○　算出された現時点における必要医師数に対して、疾病と各診療領域との重み付けがなされた対応表に基づき、性年齢階級別の受療率等が一定であると仮定し、将来の人口動態の変化を踏まえた患者数の変化と必要医師数の変化が比例するものとして計算を行った。

○　なお、放射線科、臨床検査、救急科、リハビリテーション科については、全診療科における患者数の変化、麻酔科、病理については、外科における患者数の変化と必要医師数の変化が比例するものとした。

（イメージ）

勤務時間の変化、診療科の差を踏まえ調整
↓

将来の人口推計・疾病と各診療領域との重み付けされた対応表に基づく患者数の変化
↓

現在の医師数 → 将来の必要医師数

診療科ごとの将来必要な医師数の見通しを踏まえた年間養成数の算出について（事務局整理）

医療従事者の需給に関する検討会
第28回　医師需給分科会
平成31年2月18日
資料3

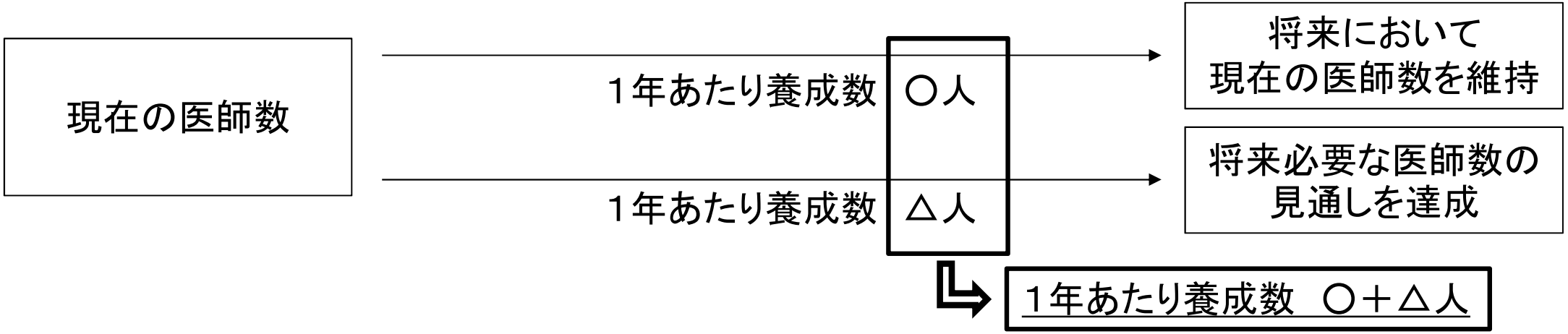
○　将来の診療科別必要医師数について、実際に診療科選択に資するものにするためには、臨床研修修了後、9割以上が専門研修を行う予定であることを踏まえると、臨床研修修了時点の診療科別の1年あたり養成数を示すことが有用であり、諸外国における養成数の算出手法等を参考※に、

- 現在の医師数を維持するために必要な1年あたり養成数
- 将来必要な医師数の見通しを達成するために追加で必要な1年あたり養成数

を合計した数を診療科別の1年あたり養成数として算出することとした。

○　また、医師の働き方改革に関する議論、医師確保計画等のスケジュールを踏まえ、2024年、2030年、2036年の3時点における将来必要な医師数の見通しを算出した上で、1年あたり養成数を算出することとした。

（イメージ）



※　厚生労働科学研究「ニーズに基づく専門医の養成に係る研究」（研究代表者　自治医科大学　小池創一）における海外調査等をもとに整理。
※　必要養成数の算出にあたっては、医師需給分科会「第3次中間取りまとめ」における供給推計の手法を用いた。

都道府県ごとの診療科ごとの将来必要な医師数・養成数の見通しについて（事務局整理）

医療従事者の需給に関する検討会
第28回　医師需給分科会
平成31年2月18日
資料3

○　都道府県ごとの診療科ごとの将来必要な医師数の見通しの算出に当たっては、将来時点における必要医師数の算出方法を踏まえ、全国における診療科ごとの将来必要な医師数の見通しをもとに各都道府県別の将来必要な医師数の見通しを算出し、各都道府県・各診療科別の現在の医師数をもとに、都道府県間における医師の流出入がないと仮定して、１年あたりの養成数の計算を行うこととした。

（イメージ）

	a診療科	b診療科	・・・
全国	○○人	△△人	
A県			
B県			
・ ・ ・			

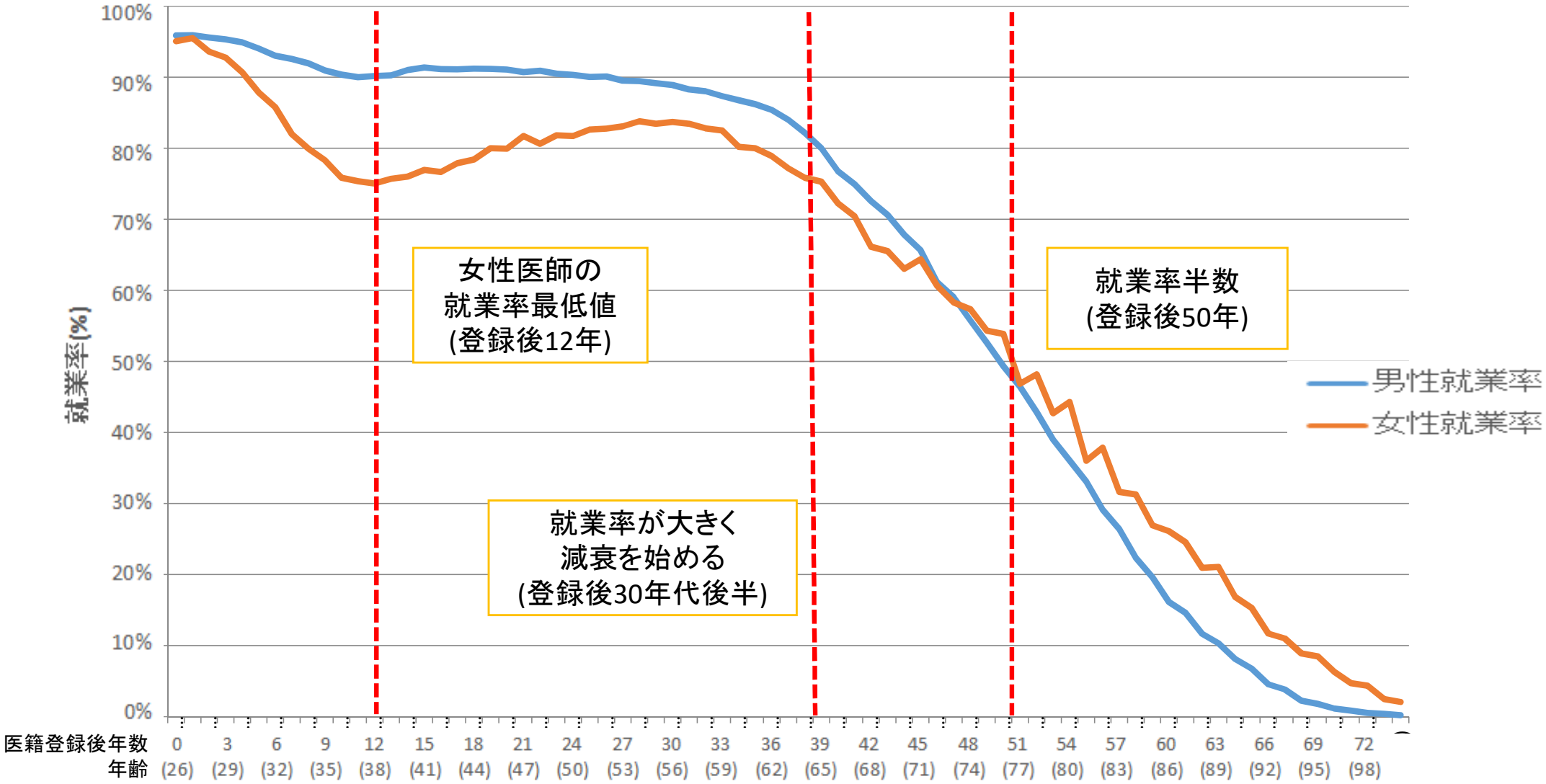
全国における将来必要な医師数の見通しを各都道府県に配分

診療科と疾病等の対応表について（例）

（例）　循環器系の疾患（脳梗塞）

脳神経外科	48%
内科	46%
リハビリテーション科	4%
外科	1%
救急科	1%
整形外科	0%
精神科	0%
泌尿器科	0%
小児科	0%
産婦人科	0%
耳鼻咽喉科	0%
麻酔科	0%
形成外科	0%
放射線科	0%
眼科	0%
皮膚科	0%

医籍登録後年数別の就業率



※2006年～2016年の医師・歯科医師・薬剤師調査（医師届出票）及び医籍登録データを利用して作成
※推定年齢は医籍登録後年数が0年の届出票の満年齢(12月末時点)の平均値が26.8歳であることを考慮し設定

仕事量の推計について（案）

○ 仕事量については、勤務時間を考慮して、平均勤務時間と性年齢階級別の勤務時間の比を仕事率とした。（すべての医師について以下の仕事率を用いることとしたい。）

	年代	週当たり勤務時間	全体の平均との比
男性	20代	64:03	1.24
	30代	62:40	1.21
	40代	58:43	1.14
	50代	52:59	1.02
	60代	44:33	0.86
	70代以上	32:58	0.64
女性	20代	59:23	1.15
	30代	49:04	0.95
	40代	43:14	0.84
	50代	45:05	0.87
	60代	39:43	0.77
	70代以上	32:16	0.62

※ 医師全体の週当たり平均勤務時間は51:42

※ 「医師の勤務実態及び働き方の意向等に関する調査」（平成28年度厚生労働科学特別研究「医師の勤務実態及び働き方の意向等に関する調査研究」研究班）結果を基に医政局医事課で作成

※ 勤務時間：診療時間（外来診療、入院診療、在宅診療に従事した時間。）、診療外時間（教育、研究・自己研修、会議・管理業務等に従事した時間。）、待機時間（待機時間：当直の時間（通常の勤務時間とは別に、院内に待機して応急患者に対して診療等の対応を行う時間。実際に患者に対して診療等の対応を行った時間は診療時間にあたる。）のうち診療時間及び診療外時間以外の時間。）の合計（オンコールの待機時間は勤務時間から除外した。オンコールは、通常の勤務時間とは別に、院外に待機して応急患者に対して診療等の対応を行うこと）。

診療科別勤務時間について

診療科	週当たり勤務時間	全体の平均との比
内科	51:18	0.99
小児科	52:25	1.01
皮膚科	43:53	0.85
精神科	47:09	0.91
外科	59:09	1.14
整形外科	51:55	1.00
産婦人科	53:41	1.04
眼科	43:43	0.85
耳鼻咽喉科	46:07	0.89
泌尿器科	56:11	1.09
脳神経外科	58:26	1.13
放射線科	51:07	0.99
麻酔科	52:26	1.01
病理	55:02	1.06
臨床検査	49:08	0.95
救急科	62:30	1.21
形成外科	52:30	1.02
リハビリテーション科	47:46	0.92

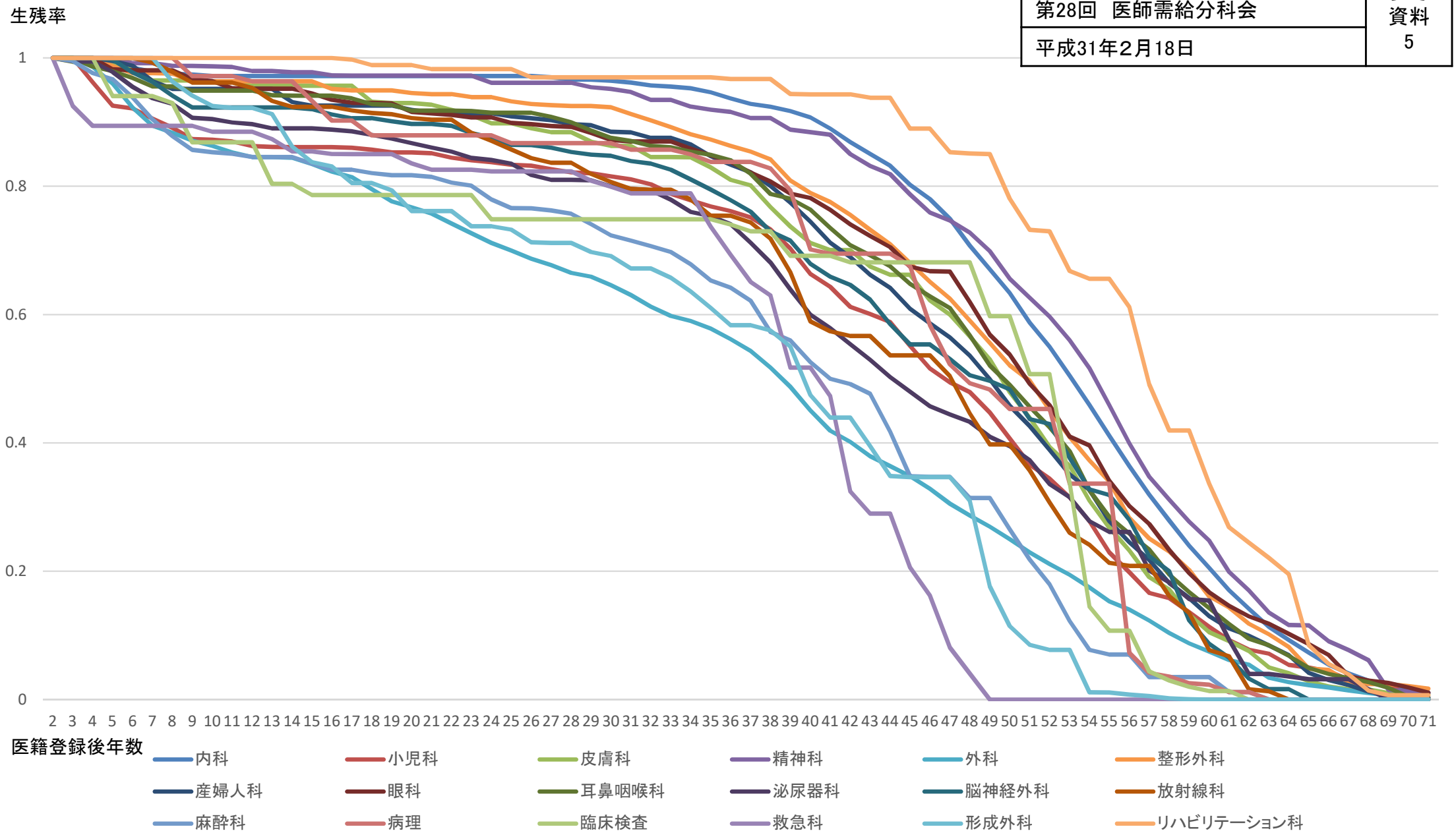
※　医師全体の週当たり平均勤務時間は51:42

※　「医師の勤務実態及び働き方の意向等に関する調査」（平成28年度厚生労働科学特別研究「医師の勤務実態及び働き方の意向等に関する調査研究」研究班）結果を基に医政局医事課で作成

※　勤務時間：診療時間（外来診療、入院診療、在宅診療に従事した時間。）、診療外時間（教育、研究・自己研修、会議・管理業務等に従事した時間。）、待機時間（待機時間：当直の時間（通常の勤務時間とは別に、院内に待機して応急患者に対して診療等の対応を行う時間。実際に患者に対して診療等の対応を行った時間は診療時間にあたる。）のうち診療時間及び診療外時間以外の時間。）の合計（オンコールの待機時間は勤務時間から除外した。オンコールは、通常の勤務時間とは別に、院外に待機して応急患者に対して診療等の対応を行うこと）。

診療科別生残率について（男性）

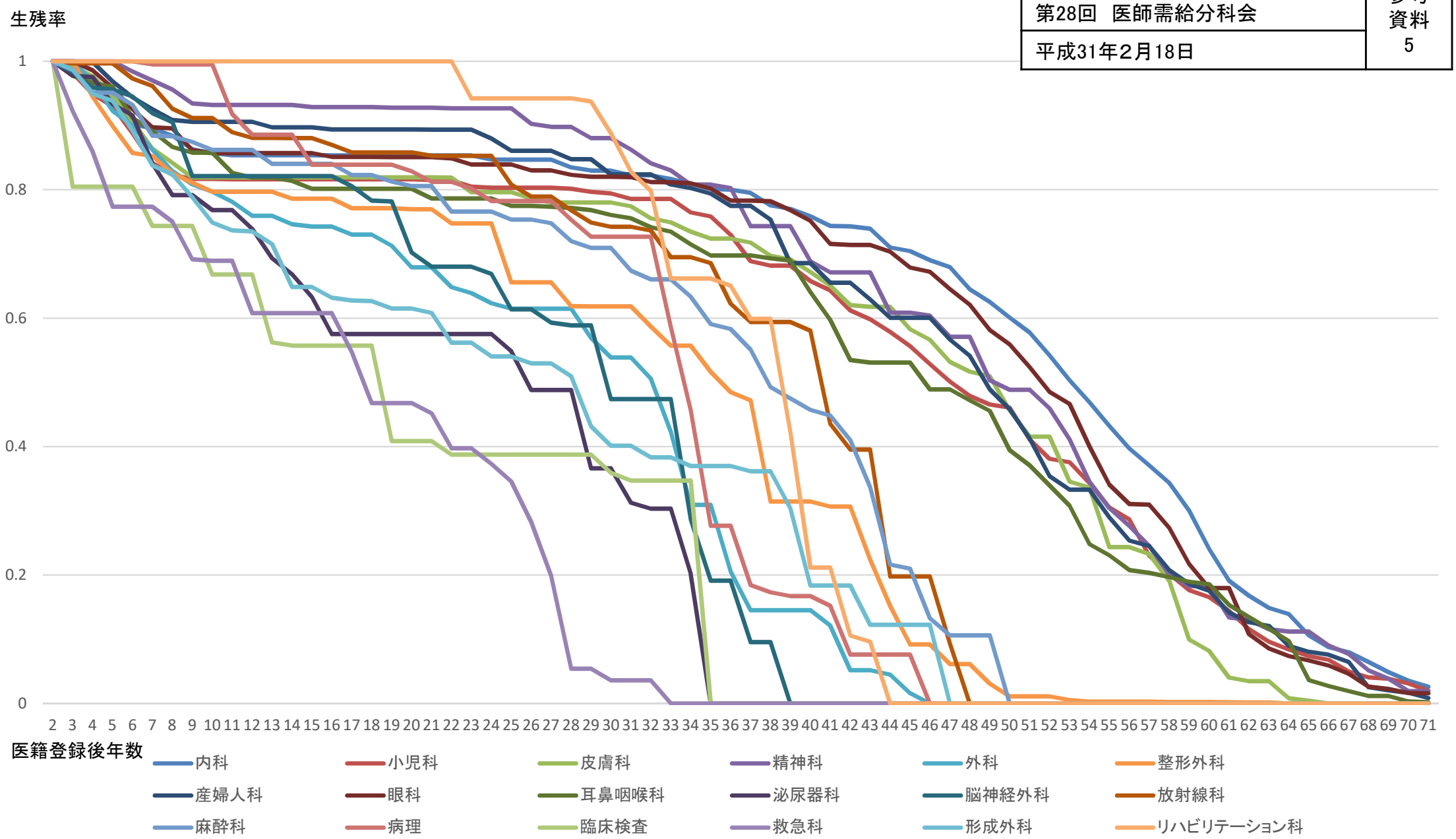
医療従事者の需給に関する検討会 第28回　医師需給分科会	参考資料5
平成31年2月18日	



※2008年～2016年の医師届出票（主たる診療科別医師数を基本診療領域に統合したもの）を利用して作成

診療科別生残率について（女性）

医療従事者の需給に関する検討会 第28回　医師需給分科会	参考資料5
平成31年2月18日	



※2008年～2016年の医師届出票（主たる診療科別医師数を基本診療領域に統合したもの）を利用して作成